

# 備えあれば憂いなし！低コストで実現するBCP(事業継続計画) 中小企業のためのBCPの作り方セミナー

2011年に発生した東日本大震災をきっかけに、全国的に災害対策や防災訓練の意識が高まりました。そして先日、西日本を中心に記録的な豪雨があり、多くの地域が被害に遭いました。現状、大企業ではBCP(事業継続計画)の策定は進んでいますが、中小企業の皆様は如何でしょうか？今後、ますますリスク管理・BCPの必要性が求められています。そこで、今回は防災士であり、講師自身も被災経験者の山口先生をお招きし、阪神淡路・東日本大震災などに関わってきた実体験から「BCP(事業継続計画)策定の重要性」についてお話して頂きます。

■開催日時:平成30年8月9日(木) 14:00~16:00

■開催場所:金沢商工会議所会館 2階 大会議室  
(〒920-8639 金沢市尾山町9-13)

■受講料:無料 ■定員:50名(先着順)

■申込方法:下記申込書に必要事項を記入の上、FAX  
または郵送などでお申し込み下さい。

■問合せ先:経営相談グループ 近岡  
TEL:263-1161 FAX:263-1158  
MAIL:keiei@kanazawa-cci.or.jp

※地下に駐車場があります(有料・台数に限りあり)。

## BCP(事業継続計画)とは？

BCP(事業継続計画)とは Business Continuity Plan の略で「企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。」とされています(中小企業庁 HP より)。

## 講師紹介

(株)BCPJAPAN 代表取締役/防災士 <sup>やまぐち たいしん</sup> **山口 泰信 氏**

1968年長崎県雲仙市出身。1995年阪神淡路大震災時、2300名の避難所・神戸生田中学にて避難所運営のリーダーを務める。2009年に防災士の資格を取得し、「防災・3SK・BCP」のコンサルティング会社を設立。2011年東日本大震災時は東北の企業で防災指導中、偶然被災し、初動対応を実践した。現在、AEDや心配蘇生訓練、防災訓練、3SK(整理整頓清掃危機管理研修)、防災講演、BCP策定支援等を工場・ホテル・学校・マンション・オフィス・福祉施設など組織に対して講演や現場指導を行っている。

## 【講座内容】

1. BCP(事業継続計画)とは？
2. 東日本大震災の災害の実態
3. 過去の災害から検証
4. 企業が生き残るために必要なモノ
5. 各地の津波シュミレーションを見てみる
6. 災害対応力を上げるBCPとは何か
7. 訓練の動画を見てみる
8. 直下型地震の5分間のドラマを上映

◆◆◆ 中小企業のためのBCPの作り方セミナー 受講申込書 ◆◆◆

平成30年 月 日

会社住所	〒	受講者氏名
会社名		
具体的な業種		
部署・担当者名		
連絡先	TEL ー	FAX ー

※受講票は発行いたしません(定員超過等により、受講いただけない場合は、ご連絡いたします)。

※ご記入情報は、当所からの連絡・情報提供や講座参加者の実態調査に限り、利用する事があります。